

### 豊かな海づくり大会を終えて、 実質的な環境と健康施策の充実を



蓮池良正  
議員

【水俣病被害者市民が提訴に踏み切った現状認識】

**蓮池** 水俣病被害者救済特別措置法の条文中に「能う限り救済する」と書かれ、被害者救済の対象にされると期待された。しかし、昨年の同法申請期限までの提出者に対し、多数の方々へ「非該当」との回答書（判定書）が熊本県から送付され、それでもあきらめきれない方々が、裁判に提訴される事態となっている。すなわち、被害の救済を求めていらっしゃる。

私は、地域や生まれた年限で区切って救済しない口実にする現在の救済制度に改善課題があると痛感する。水銀被曝の症状（手足の



豊かな海づくり大会のようす

感覚障害やカラス曲がり、耳鳴り等々）を有している市民の方々の救済に向けて、天草市として万全を期していくべきではないか。最近の報道では、熊本県知事も身も環境省の対応に満足できず「水俣病認定業務を返上」するかもしれないと述べている。

市民の中にも水銀被曝の被害者が少なからずおいでになる事実は否定しようがない。天草市政としてそういう市民の方々に寄り添い共に救済を求めていくことが必要。

**市長** 市としても万全を期していく。関係自治体と連携を図っていく。県と一体に取り組む所存。

【健康調査の実施を強く求める】  
**蓮池** 水銀条約（呼称「みなまた条約」）の国際会議が水俣で開かれ、水銀被曝の克服への国際的な使命が強調されている。繰り返しでないことと共に、被害者を全員救済することも、関係自治体として最大限に考慮すべき。国県へ真剣に健康調査の要請を。  
**市長** 国で調査手法の検討中。

### 新庁舎建設について



福嶋啓子  
議員

**福嶋** くまもとアートポリス事業はいつから始まったのか。また、活用すると、どのような利点があるのか。

**市長** 昭和63年に始まり、今年で26年目。国内外において高い評価を得ているコミッションナーやアドバイザーが専門的見地から設計者を選定していて、優れた建物の設計が期待できる。

**福嶋** 天草市の新庁舎建設に決定している設計業者が建てた福生市の庁舎を視察してきたが、不備な点が多く職員は使いつらいと話をしてきた。デザインに懲りすぎていた感があるが、シンプルで使い勝手が良いものがないのではないか。職員が働きやすい設計が、住民に良いサービスができるのではないか。職員の声は聞いているのか。

**総務部長** 職員で構成する市庁舎づくりプロジェクトチームを組織し、4つの部会において検討・協議している。庁舎内で執務する職員が快適に事務を行なえるスペースを整備することが、住民サービ



福生市庁舎

スにつながると考えている。  
**福嶋** 現在決定している設計者に対して、模型で示された案にこちらから多くの変更依頼はできるのか。坂の広場や、NPOのブースや、地区振興会の販売ブースをなくして、地上の駐車場を造ったほうがいいのではないか。女性は広いスペースの地上の駐車場を好む。一番大事なのは、市長自身が天草市をどのようにしていくのかで変わってくると思う。  
**総務部長** 今、色々な人の話を聞いている。必要でないものがあるれば、設計者に話をしていく。

### 国民宿舎「あまくさ荘」跡地について



中村三千人  
議員

**中村** 平成25年第3回9月議会において、質問したが、私自身、不信に思う点、又市民の多くの皆さんからご意見を戴き、この件について再度質問を行った。

平成13年から今日までの経緯について、13年9月17日、事業者と天草町で緑地帯の必要があると言ったことで1,025㎡を賃貸する覚書契約書があったが、その後14年には、従業員駐車場として187・5㎡も賃貸契約締結であり、その後19年から国民宿舎をどうするかという事で検討委員会が5回開催され、議会にも、地元説明会においても売却する説明を受けた。その後、建物（国民宿舎）を含んだ土地を売却すべく公募が行われ、審査基準を満たす応募がなかったことから不調に終わったと聞いているが、建物を含む土地部分の公募された一方、隣接する土地（6,300㎡）については、公募せず売却がなされている。売却に至っては公募が前提と考えるが、隣接地について議会や地元の説明がないまま、なぜ売却したの

か伺いたい。  
**総合政策部長** 旧天草町と隣接する事業者で取り交わされていた覚書に基づく2筆の緑地帯と、貸し付けていた駐車場部分についてはあまくさ荘を公募により売却すること、それまでの公と民の関係になることから公募とは別に売却した。

**中村** こういう公募なしで売却した6,300㎡を買い戻して頂き、19,000㎡を新しい気持ちで公募され、一日も早く活気ある下田温泉にしてはどうか。私は提案したい。  
**市長** 今回3回目の公募となるが、天草市唯一の下田温泉、夕日八景のサンセットラインと観光資源が優れた地域でもあり、相乗効果を発揮し、観光振興につながるよう取り組み考えである。



あまくさ荘跡地

### 天草市立図書館整備基本構想について 防災計画について



鎗光秀孝  
議員

**鎗光** 平成24年度の図書館と図書室の利用状況は。

**教育部長** 中央図書館は、63,635人、6つの図書室は9,154人が利用している。

**鎗光** 各図書室のあり方は。  
**教育部長** 土日の開室は、原則として解放していない。セキュリティの課題もあり、検討課題である。

**鎗光** 新移動図書館車、中央図書館建設はどうか。

**教育部長** 新移動図書館車は平成25年度に予算化している。12月21日に「お披露目会」とデザイン募集の表彰式を予定している。中央図書館建設は公共施設及び配置計画で検討している。建設時期は平成29年度以降と考えている。

**鎗光** 中央図書館建設の市長の考えは。  
**市長** 前向きに検討する。

### 【防災無線整備について】

**鎗光** 平時や自主防災訓練時にいて防災行政無線が聞こえないという声があるが、戸別受信機と屋

外拡声器の考え方は。  
**総務部長** 戸別受信機のアンケート結果を分析しながら整備方針を検討する。

【自主防災組織について】  
**鎗光** 組織を設置する場合は。

**総務部長** マニュアルを基に直接出向き説明する。

**鎗光** 本年度創設された補助金制度とは。

**総務部長** 一団体あたり5万円を上限として交付する。

**鎗光** 組織のリーダー育成は。  
**総務部長** 市独自の育成は実施していない。来月にリーダー研修の講演会を開催する。今後もリーダー育成には力を入れていく。



中央図書館

新移動図書館車